

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群

博士後期課程 教員研究分野一覧

<障害科学学位プログラム>

研究分野	教員名	研究内容
視覚障害学	*1 柿澤 敏文	弱視児(者)の視覚特性、視覚障害原因、視覚障害教育の国際比較
	*1 佐島 毅	視覚障害学、重複障害児の心理と教育
	宮内 久絵	視覚障害教育、インクルーシブ教育
聴覚障害学	小淵 千絵	聴覚障害児・者の聴覚、言語に関する心理・生理学的研究、聞き取り困難(LiD/APD)の評価と支援に関する研究
	左藤 敦子	聴覚障害児の言語発達に関する心理学的研究、聴覚障害児に対する教育的支援
知的・発達・行動障害学	小島 道生	知的障害児及び発達障害児の自己に関する研究、ダウン症児者の発達支援に関する研究
	野呂 文行	発達障害児の行動心理学的研究
	米田 宏樹	知的障害児者の教育・福祉支援制度、学校史・施設史・カリキュラム開発史の研究
	魚野 翔太	神経発達症児・者の社会認知機能に関する認知心理学的・神経科学的研究
	佐々木 銀河	青年期・成人期の発達障害者の修学・就労支援 障害学生支援 支援技術やICTの活用 拡大・代替コミュニケーション(AAC) 教育・福祉施設における組織行動マネジメント
	丹治 敬之	発達障害児の学習支援、読み書き発達、ICT活用、自己調整学習、応用行動分析学
	*2 石塚 祐香	応用行動分析学・臨床発達心理学を軸とした、発達障害のある幼児・児童の「ことば」の発達支援に関する実証研究
	*2,3 松田 壮一郎	自閉スペクトラム症幼児に対する早期発達支援、テクノロジーを活用した対人相互作用の計測と支援
音声・言語障害学	宮本 昌子	流暢性障害(吃音、クラタリング)のアセスメントと支援法の開発。言語発達障害、場面緘黙の指導・支援法の検討
	*2 飯村 大智	吃音・流暢性障害のメカニズムや支援に関する音声言語・生理・心理学的研究
障害原理論	岡 典子	障害者教育・福祉史、障害と社会、インクルーシブ教育の国際比較
障害福祉学	*3 名川 勝	障害者の地域生活支援と権利擁護支援、成年後見、意思決定支援
	森地 徹	知的障害がある人の地域生活支援(特に意思決定支援やピアサポート等)

(注)*1 の教員は、令和9年度をもって退職予定であるため、指導教員には指名できません。

*2 の教員は、研究指導補助として、他教員の協力により、当該内容の研究指導を行うことができます。

*3 の教員は、副担当教員として、当該内容の研究指導を行うことができます。

・上記の他に研究指導が可能な副担当教員もいますので、必要に応じて問い合わせてください。

・出願にあたっては、志望する教員と必ず事前に連絡をとってください。各教員の連絡先アドレスは、障害科学学位プログラムのウェブサイト(<https://www2.human.tsukuba.ac.jp/ids/disability-dp/list>)を参照してください。

・研究分野・内容に関する問い合わせ先は、障害科学学位プログラムアドレス: dsdc#@human.tsukuba.ac.jp(メールを送信する前に「#」を削除してください。)です。